

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】令和 2 年 1 月 9 日 (2020.1.9)

【公表番号】特表 2017-530300 (P2017-530300A)

【公表日】平成 29 年 10 月 12 日 (2017.10.12)

【年通号数】公開・登録公報 2017-039

【出願番号】特願 2017-518875 (P2017-518875)

【国際特許分類】

F 0 4 B 39/00 (2006.01)

F 0 4 B 39/04 (2006.01)

【F I】

F 0 4 B 39/00 1 0 1 P

F 0 4 B 39/04 E

F 0 4 B 39/04 L

【誤訳訂正書】

【提出日】令和 1 年 11 月 12 日 (2019.11.12)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 7

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 2 7】

そのうえ、本発明の 1 つの有利な好ましい実施形態として、前記出力チャネルの底部部分は、サブチャネルのうちの 1 つの内部に完全に收容され、優先的に、この出力チャネルの端部は、これが配置されるサブチャネルの端部に関して凹んでいるべきである。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 4 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 4 2】

そのうえ、前記出力チャネル 2 7 の底部部分は、サブチャネル 2 6 a の内部に完全に收容されるが、主として前記出力チャネル 2 7 の端部 2 7 a は、サブチャネル 2 6 a の端部 2 6 a ' に関してさらに凹んでおり、すなわち、出力チャネル 2 7 は、サブチャネル 2 6 a の壁によって包まれ保護され、これと共に、この種の配置がヘルムホルツ共鳴効果を与えることを仮定すれば、騒音の減衰レベルの増大を提供することができる一種のバッフルチャンバ 2 9 を生成することが留意される。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 4 5

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 4 5】

さらに、サブチャネル 2 6 a に関して出力チャネル 2 7 の凹んでいる配置のため、C E O 割合に関してより大きな制御が実現され、したがって、圧縮機内のオイルの遙かに正確で最適化された量を提供し、それは、間違いなく、圧縮機の製造ラインおよび保守に関してコストの低減および利益に導くであろう。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0047

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0047】

本説明および図は、2つの音響チャンバ（A、A'）によって形成される実施形態のみの言及をしているが、本発明による減衰装置は、この形態に限定されるものではなく、結局、複数の音響チャンバによって、ならびにそのために、サブチャンネル26aと共に出力チャンネル27の表面とこれらにチャンネルの端部の間の凹んでいる配置との間の通路を遮断させ続けることを条件として、まさに中間アダプタおよび追加の中間体24の組合わせおよび配置によって構成され得る。